

宇都宮通信工業株式会社

システムの本格的稼働

～社員の幸福を追求し、小粒でもキラリと光る企業を目指す～

《副業人材募集の背景・経営課題》

今後の事業展開も視野に入れ、生産性向上を目的に新規システムを導入しましたが、本格的な稼働が出来ておらず、社長自ら現場の教育をする時間も取れないのが現状です。



【経営者からひとこと】

システムの運用に詳しいプロ人材からサポートを頂き、社員の教育や本格的な稼働を目指していきたいと考えています。まずは社内の状況を把握して頂いた後、当社の担当者に伴走頂きながら業務を進め、最終的には自走が出来るところまで支援頂ける方へ業務をお任せしたいと考えています。

【プロ人材 S氏からひとこと】

企業の課題へ関心があり応募しました。経営者と良好な関係を築けており、業務は満足しています。リモートだけでなく、現地への移動など負荷は低くはありませんが、やりがいがあり良い刺激になっています。栃木県企業で他にも案件があれば取り組んでみたいと考えています。

【取組プロセス】

- 導入済みの売上管理ならびに在庫管理ソフトについて、現場責任者及び現場担当者による現状課題の棚卸しをする。
- S氏は解決のための施策の策定・実行について、アドバイスならびにサポートをする。
- データ分析や必要となるフローの整理について、社内の責任者が主体となり実施し、S氏は知識・ノウハウを適宜提供しながらサポートする。
- 本業務の進捗目標スケジュールに対しての進捗状況や、課題状況については、3ヶ月に1回以上のペースで定期的に打ち合わせにて確認し、各システムの運用立ち上げに関わる課題を共有し、協力して解決に取り組む。

【開始1か月の状況】

S氏が企業を訪問し現場視察と聞き取りを実施。その後、リモートによるシステム操作や担当者との遣り取りを経て、システム運用の問題点・改善点の抽出を完了。現在、S氏を介してシステムを開発したソフト会社と改善方法を検討予定。

【副業活用を考えている方に伝えたいこと】

取り組みが動き出したところであり成果はこれからですが、既に社内には良い影響が出ています。S氏の専門的な提案に社員は刺激を受けています。また、30代前半のS氏が同世代の社員に声を掛けると、普段より活発な意見を発言する違った社員の一面を見ることもできました。